

さわらび短歌会

聴くことと聞かないことを選り分ける

人のすぐ業補聴器にあらず

よくしゃべる幼はひとときわ声高に

「汽車の屋根には煙突あるよ」

立て続けに台風南に発生す

今年恐るべきスーパーエルニーニョ

詐欺らしき電話受けたる雨の午後

心ザラザラ散る凌霄花

梅雨晴れの空へと伸びる朝顔に

老いて衰える氣力脈打つ

あじさいは「水の器」の異名あり

水の色して凜と咲きたり

藤井 擴

門屋あけみ

松本マス子

前田 充

澤近 正弘

岩村千代子

日々伸びる楓若葉のさわさわと

赤き実小雨に小さく揺るる

頂きし短歌辞典の重たくて

日に一頁と決めて読みゆく

エアコンは要らぬが涼風ほしき夜

桔梗の柄の団扇涼しき

大谷家に男の子生れしの報道あり

夫在らば何と言ふらん

水野美代子

河上 明美

生田八寿子

前田 知子

菊川俳句会

ひまわりや双子の吾子のせいくらべ

それぞれの戦後それぞれの盆の月

翡翠は形見清流は老いしかな

応援旗汗と勇姿と団結と

石畳歴史の足跡月見草

夏空の底に飛び込む柏島

うはづみの新酒ひかひかもらひ泣き

郵便局残暑見舞いの売り出し中

中川 一喜

安岡留美子

和田 靖樹

河野 孝

河野 清美

福田 りさ

浅野勇一郎

岡田はるか

死亡後の手続きについては
町ホームページをご覧ください。



愛南町
ホーム
ページ